

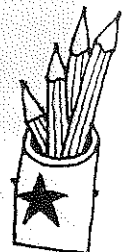
1997年3月発行

第3号

ゆいのもり

ゆいのもり社 〒196 昭島市桑町1-10-3 コーポ高野201 ☎0425-45-5451
 食工房ゆいのもり 〒196 昭島市中神1256 中神団地5号1階 ☎0425-42-5160

たかつきクリニックからの手紙



PSW 田村房代

拝啓、昭島の地に産声をあげ、青梅線の音を聴きながら、横田へ低空飛行する鉛の固まりを見上げながら、当クリニックは3歳の誕生日を迎えました。

市井の診療所には様々な問題を持つ人が訪れます。人と親しくなれない、仕事はきちんとしていくのにこれでもいいと思えない気を遣いすぎてしまうと、「生きにくさ」を訴えに来ます。精神の内科的問題を抱える人だけでなく、誰もが抱える外科的な心の傷を病む人が多いのです。自らの生き方に苦悩して、傷つき傷つけ、もて余した心と身体でドアを叩きます。当診療所の役割は彼らの悩みを受け止め、安心して居れる場の提供や紹介をする事にあると云えるのではないのでしょうか。

同じ様な問題や苦悩を抱えている人達が一定の時間、一定の場所に集まり、話し合

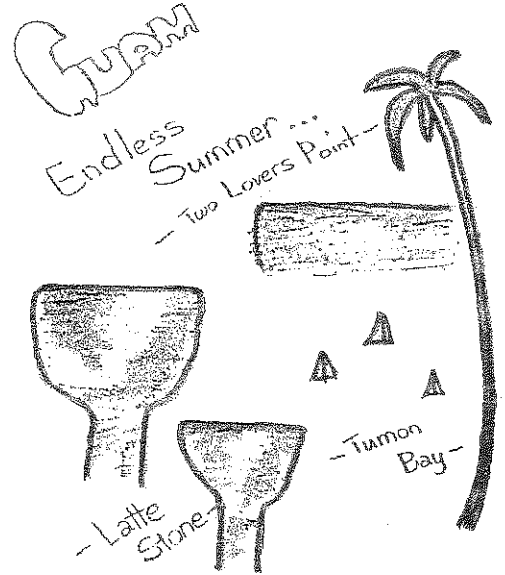
いや心理ドラマを行うというグループ療法を始めたのは、当院が2才の誕生日を迎えた頃でした。このグループのルールは3つ自分の事を話す、批判はしない、グループ内の事は外に洩らさないというもので、グループは自分が待たれて、査定をされず、身体共に傷つけられない安全な場所であればなりません。他者との分かち合いが自分を認め肯定を呼び起こします。こうして彼等は互いに癒し合ってゆくのです。心の空洞を埋める様に。

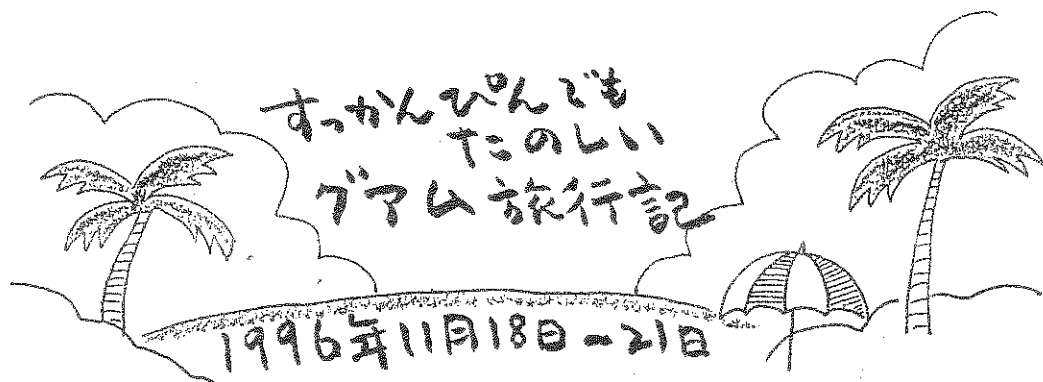
誰もが生活のあらゆる場面で役割を背負いそれを演じ、エネルギーを費やします。当診療所がその奪われた力を取り戻す手伝いができたらよいのにと思う今日この頃です。

風邪等ひかぬ様お体を大切に。 敬具

1997、2

ボクは、最初にグアムへ行けるのかとっても不安でした。いざ飛行機に乗った時タイヤが地面とはなれた時に5メートル位飛行機が下がった味わいは、そりゃーなんともいえない位の体験でした。食事もおいしくわずか3時間位でグアムへ着きました。太陽は、カンカンでりて天候にもめぐまれホテルもけっこういいホテルでした。そして海が好きなボクは、すもぐりでサンゴと、海にしないでいた石もひろってきちゃいました。吉田さんに水中メガネと、シュノーケルを借りおもうぞんぶん海でたのしんで来ました。日本の海と違う所ばかりで砂は、白く、遠あさですみきっていてそりゃーやっぱし海外旅行は、グアムなんだとも思いました。みなさん、最高ですよ!!いちばんてこずったのは、ドルというお金のあっかい方でこまかくなるとセントにかわり、どうすればいいのか少してんてこまいしちゃいました。それでも日本語が多少話せる所でたすかりました。さっそくみやげです、買う所ばかりでお金がいくらあってもたりないほどでした。とりあえずマカディアナッツのチョコレートとタバコとキーホルダーを買いました。それと、ツアーの中に僕のタイプの可愛い女の子が1人いました。ツアーで行動も同じだし、写真にもうっているのうれしかったです。お金は、8万円じゃギリギリって所でせめておこずかいだけでも5万は必要です。なんせグアムへ行ったゆいのもりメンバーの中では、ボクが最低限度だったからです。みんながクルーズでたのしんでいる時は、ボクだけ、1人でホテルで松尾さんからゆずってもらったカップラーメンですごしていたのです。本当にみじめでした。今は、こうやって紙に書けるけど。来年、来年こそ又、海外旅行へ行こうよ。本当に生きていてしあわせという実感がします。又、日本がどうゆう国なのかよくわかります。せめてサイパンへ行きたいと思っています。又飛行機のタイヤが地面をはなれた時、ズシーンと下がる感じが最高の味わいです。そして飛行機中での食事サービスもいしすべてがたのしかったです。だから、来年もゆいのもり社で海外へ行こう!飛行機のエンジンの音も最高でした。





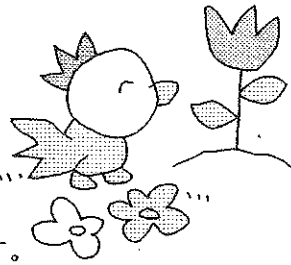
- 1日目：午前便は、朝早く起きられないので、ムリムリと夜便にて成田出発。留守中の、ケル清掃のメンバー5名が昭島駅まで見送りに来てくれた。ありがとう！
- 2日目：自称「和田アキ子」のガイドさんに連れられ島内の名所旧跡の観光とこれでもかの、ショッピングツアー。睡眠3時間ほどなので、青空がまぶしいが、心はウキウキ。夕食は、ラーメン愛好家Mさんの希望でグアムのサッポロラーメン味わう。
- 3日目：すきとおった海での海水浴やガンシューティングツアーなど思い思いにすごす。トロピカルな風にふかれ、白い砂浜によこたわりバドワイザーをのむ姿が様になっていたKさん。（あー、これで腹さえでていなければ！？）夜は、サンセットクルーズに参加。なぜか出発前にこずかいが底をつき、すっかんぴんのYさんは、ホテルの部屋でひとりさびしく友人より1ドルでゆずってもらったカップラーメンをすすする。
- 4日目：島内最大のショッピングセンターで最後の買い物。1日目には、ここで迷子となり、島内観光のバスにのれず、路線バスでホテルまで帰ることになったAさんもすっかり余裕で買い物を楽しむ。午後便にて成田へ。飛行機の中から初めてみる夕焼けの美しさに感動する。「あー、もうついちゃう。もっといたかった！」と一同。
- ☆最後に「行きは、朝は起きられないから、夜便にして。帰りは、ゆっくりしたいから午後便。みんな貧乏だから一番安いツアーお願いします！」という我がままなお願いを、にっこり笑ってかなえてくれたOトラベルサービスの美人S嬢に、心から感謝します。

（桃湖）



おいしい卵をありがとう

山梨県明野村から時折飛び切りおいしい卵が届きます。平飼い、良質な餌で育ったにわとりの上等な卵を... 食工房の仕事の支援にと大崎さんと藤本さんが無料で送り届けてくださいます。本当にありがとうございます。



活動研究会、のんびりとやっています。

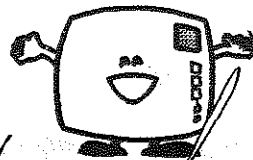
作業内容を再検討したり、新しい製品を考案するなど、具体的な活動を通して、メンバー、スタッフ、ボランティアが交流を深めています。何かを決定する会ではないのでおいしいものを食べながらどちらかという、気楽に楽しみながら進めています。

本年度第一回→肉まん作りとパンなどの作業の感想

本年度第二回→即売含むバザーの報告と季節メニューの評価、茶菓の試食



お褒りありがとうございます



初春
皆様いつもおいしいパンをありがとうございます。
子供が夜食に美味しいと食べています
菓子パンも時々ほしいです。特集で
扱ってくださると嬉しいです。

(生活舎で購入の方)

ゆいのもり様
シナモンロール シナ
モンの香りがしてとても
おいしかったです。食パン
は相変わらずおいしい!!
火曜日の朝は必ずパン食
そして食パンをトースト
しないでいただいております。ごちそう様。

松原さん

(定期購入の方)

息子がバターロール(当日)
が一番うまい!と言って夜食べています。

本多さん

(定期購入の方)

今年の食工房ゆいのもりの活動は

パン研修でスタートしました。

～ おいしいバターロールができて良かったね ～

去る1月7日と1月10日の両日、合計16名のメンバーの方が熱心にパン研修に参加しました。

普段の作業とは違い、材料を計ることから、発酵の見分け、釜当番まで自分で考えて主体的にパン作りを進めると言うねらいで実施されました。

職員が時々アドバイスをして見守る中、大変ゆっくりしたペースでしたがみんなは力と知恵をあわせて立派なバターロールを焼き上げました。

感想を一部紹介します。

- ・卵液の塗り方をもっと勉強したいと思います。
(※卵液：パンの艶を出すために塗る卵を水で溶いた液です。)
- ・ホイロ（発酵器）に長時間入っていたわりには良く膨らまなかった（なぜだろう？）
- ・もうちょっとふんわり焼き上げたかった。
- ・以前より上手にできるようになったと思う。
- ・大体時間の目安があるようなのですが、その場合場合によって自分で（発酵などを）判断しなければならぬので難しいと思いました。
- ・（自分のパンは）形が少しいびつでふくらみが足りない。
- ・（自分たちは）仕込に時間がかかってしまったが、体験できて良かった。
- ・ホイロ（発酵器）から出したときには自分ではうまききれいにできたかと思った。
(けれども焼き上がったときにはそうでもなかった。残念。)
- ・ホイロ（発酵器）に付いての知識が少なかったもので、どのくらい、どれくらいやったら良いかわからず迷いました。分割も初めてやったので戸惑ってしまいうまくできませんでした。初めからパンの製造に関わったのは初めてだったのでいろいろなことがわかったような気がします。
- ・仕込からやらせていただきパン製造の1～10までの工程が理解できて良かったです。
- ・仕込からやるとすごく疲れる。職員の人は大変なのが良くわかった。でも楽しかった。
- ・90点くらいだと思います。パンが少し小さかったかも知れない。
- ・パーセント計算が少し難しかった気がします。
- ・自分で測って、成型も自分でできて良かったです。釜出しが難しかったです。
- ・あっという間のパン研修でしたが、（パンの）写真などを撮って来年再来年とどの程度腕が上がったかを楽しみにしながら勉強したいです。



第3作業所開所にもなう 利用者の募集および寄付のお願い

ゆいのもりは、第3作業所「ザ・サードゆいのもり」（精神障害者共同作業所）開所に伴い職員、利用者を募集します。主な作業は喫茶を予定しています。

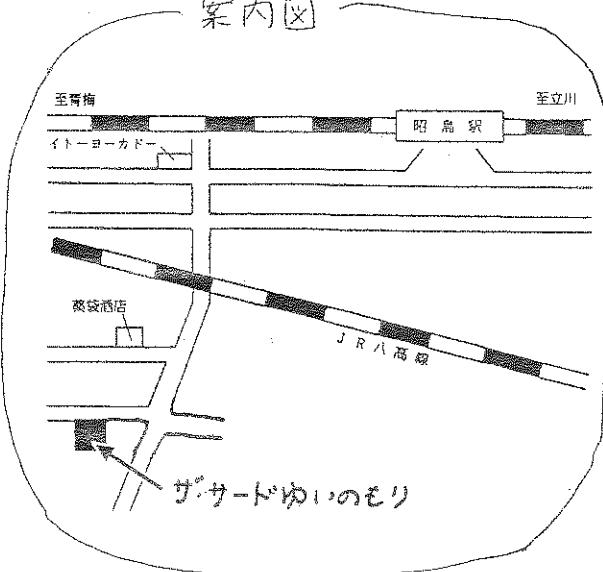
また作業所開設のために多くの準備資金が必要になります。市民の皆様のご厚意をお待ちしております。同時に、冷蔵庫、洗濯機、本棚、食器棚、食器、テレビ、ラジカセなどのご寄付もお願いします。

[ご寄付振込先] 郵便振込 口座番号-00190-6-671647
加入者名-ゆいのもり

(賛助会費か第3作業所開設資金寄付かの別をご記入ください)

[問い合わせ先] ゆいのもり社 TEL 0425-45-5451
〒196 昭島市緑町1-10-3
コーポ高野201

案内図



☆ゆいのもり通信の読者だけの特典! ☆

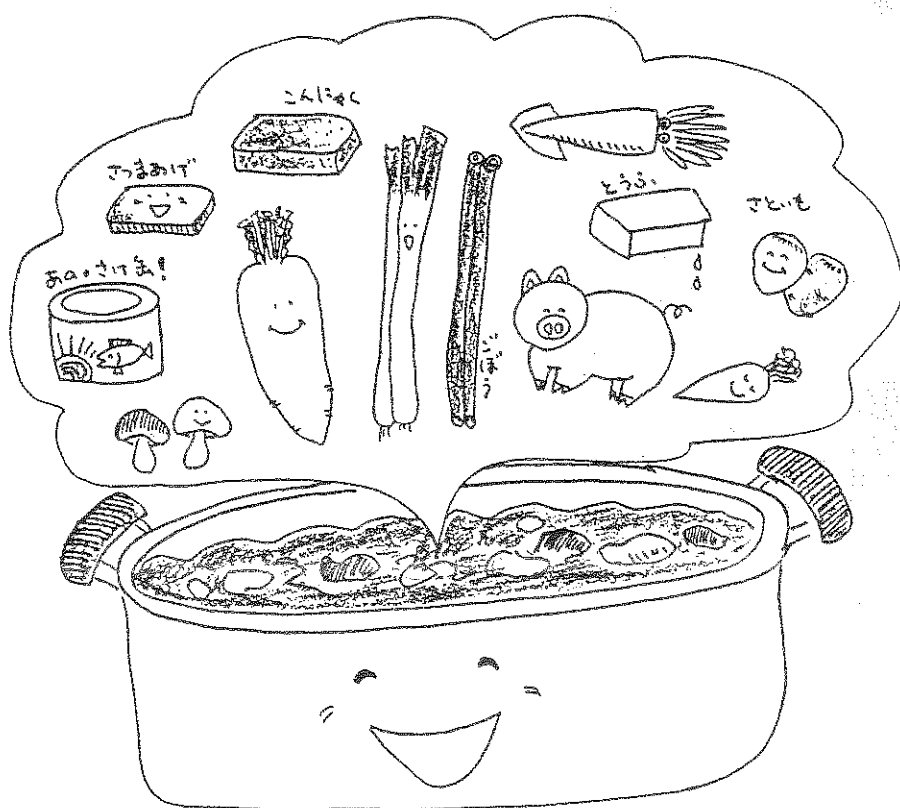
食工房ゆいのもり・ゆいのもり社 合同いも煮会のご案内

ちょっぴり春のおとずれを感じる3月... ゆいのもりのメンバーと
いっしょに楽しいひとときを過ごしませんか。♥♥♥

- 🍷 日時 3月22日(土) 11:00~14:00 (雨天決行)
🍷 場所 ひまわりの家 (☎0425-44-4485)
🍷 参加費 400円 (豚汁、けんちん汁、うどん、飲み物代として)

※準備の都合がありますので、恐れ入りますが参加の時は、3月19日
までにゆいのもり社か食工房ゆいのもりにご連絡下さい。会場までの送
迎などご相談に応じます。

〈連絡先〉ゆいのもり社 ☎0425-45-5451
食工房ゆいのもり ☎0425-42-5160



グループホームってどんなところ？

グループホームは、障害者が地域の中で自然な形で自立した生活ができる所。そして、それを続けることができるように、支える人達の集まる所。

プライバシーやライフスタイルも大事にされながら、プラス、みんなで楽しむことのできる所。

さて、「太陽と風」ではお楽しみとして、年2～3回の行事と週2回の夕食会をしています。

今年度の行事は、1回目は6月に奥多摩の沢井～御嶽まで歩いて途中酒造見学をしておいしい豆腐料理を食べました。2回目は10月に府中郷土の森へ行ってプラネタリウムを見学して、その後立川へ寄ってお昼を食べて買物をして帰ってきました。

週2回の夕食会（月と木）は、メンバーの好みを取り入れながら旬の材料を使って、世話人＋ボランティアでローテーションを組んで作り食卓を囲んでいます。そのうち2回は誰でも参加できる日があります。一食400円の実費をもらいますが、是非一度のぞきにいらっしゃいませんか。



グループホームでの生活



皆さんこんにちは。昨年4月よりグループホーム「太陽と風」に入居させていただいています。

住み心地は正に快適です。部屋もきれいで、家賃も安く、のびのびと毎日を過ごしています。メンバーや世話人さんとも顔を合わせると笑顔で挨拶を交わしたり、週2回の食事会では楽しくおしゃべりするなど、皆さんに良くしていただいて本当に幸せです。入居できなかった人達の方まで、これからも感謝しながら暮らしていきたいと思います。

最後に、グループホームのごとき施設の輪が拡がり、障害者の自立に向けて支援できる環境作りに期待します。

{K}



編集
後記

♪春はなのみの風の寒さよ～と歌われますが、春を目の前にしての寒さは格別のものがあります。でも日の光りや木々のたたずまい、鳥達のさえずりの中に確かな春の訪れを感じます。いつの時であっても、人も動物もそして植物も全身で春を喜び、生命の復活を繰り返してきたことでしょう。

毎日の忙しさに自然を感じる感性が鈍りがちになりますが、私達も時には自然に身をまかせていくことが、このストレス社会の中ではとても大事だと思います。

この通信が皆さんのお手元に渡る頃には、春も本番を迎えていることでしょう。

⑤